



IT Career Insights 2021

Overall Summary of International Results

ANZ | Canada | Japan | S. Africa | UK | US



本調査について

- CompTIA IT Career Insights 2021調査は、IT人材に関する他の調査をもとに、CompTIAの主要な顧客層である認定資格保持者についてより深く理解することを目的として実施されました。この調査は、IT/テクノロジー認定資格、トレーニング、およびキャリアに関する推進要因、課題、機会といった重要な要素を掘り下げるために設計されました。
- 本調査の定量データは、2021年9月にCompTIA認定資格保持者（n=1,585）および第三者パネルで取得したその他のITプロフェッショナル（n=368 米国）を対象に実施したオンライン調査により収集されたものです。本調査においてCompTIAのサンプルの中で対象となる主な認定資格保有者は、A+、Network+、Project+、Security+、Server+の5つです。また、回答者の大多数はCompTIA認定資格保持者です（86%）。本調査の対象地域は以下の通りです。ANZ (n=157)、カナダ (n=273)、日本 (n=116)、南アフリカ (n=221)、英国 (n=241)、米国 (n=945)。(回答者の詳細は付録を参照)
- 質問内容の誤解が最小限となるよう措置が取られていますが、調査によると、文化的な違いが存在し、5段階評価の質問など、特定のタイプの質問に対する回答に影響を与える可能性があります。本調査の閲覧者は、国ごとに結果を比較する際には、この点に留意する必要があります。
- 含まれる資料では、全6地域の結果を紹介しています。また、アジア、東南アジア、ラテンアメリカの他の国々（ブラジル、インド、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ）を対象とした本調査の別バージョンの結果も提供することが可能です。
- 集計結果の信頼度95%におけるサンプリング誤差は±2.2%ポイントです。サンプリング誤差は、データのサブグループについてはより大きくなります。どの調査でもそうですが、サンプリングエラーは起こりうる誤差の原因のひとつに過ぎません。
- CompTIAは、Insights Associationのメンバーであり、国際的な基準および倫理規定を遵守しています。
- CompTIAは、ここに含まれるすべての内容に対して責任を負います。本調査に関するご質問は、CompTIA Research & Market Intelligence (research@comptia.org) までお願いいたします。

Table of Contents	
About This Study	2
Key Points	3
Working in IT	4
Job Satisfaction	5
Reasons for Working in IT	6
Career Concerns	7
Job Seekers	9
Career Path	12
Training & Certification	15
Need for Additional Training	16
Familiarity with IT Certification Vendors	19
Reasons for Not Certifying	20
Who Paid for CompTIA Certification	21
Overall Assessment of CompTIA Certs	22
Employer Support & Benefits of Cert	23
Professional Development Practices	27
Overall Perceptions of CompTIA	28
Value of Credentials	31
Credentials IT Pros Had for First FT Job	34
Appendix	35
Daily Job Tasks	36
IT Certifications Held	37
Respondent Profile	38

主要ポイント

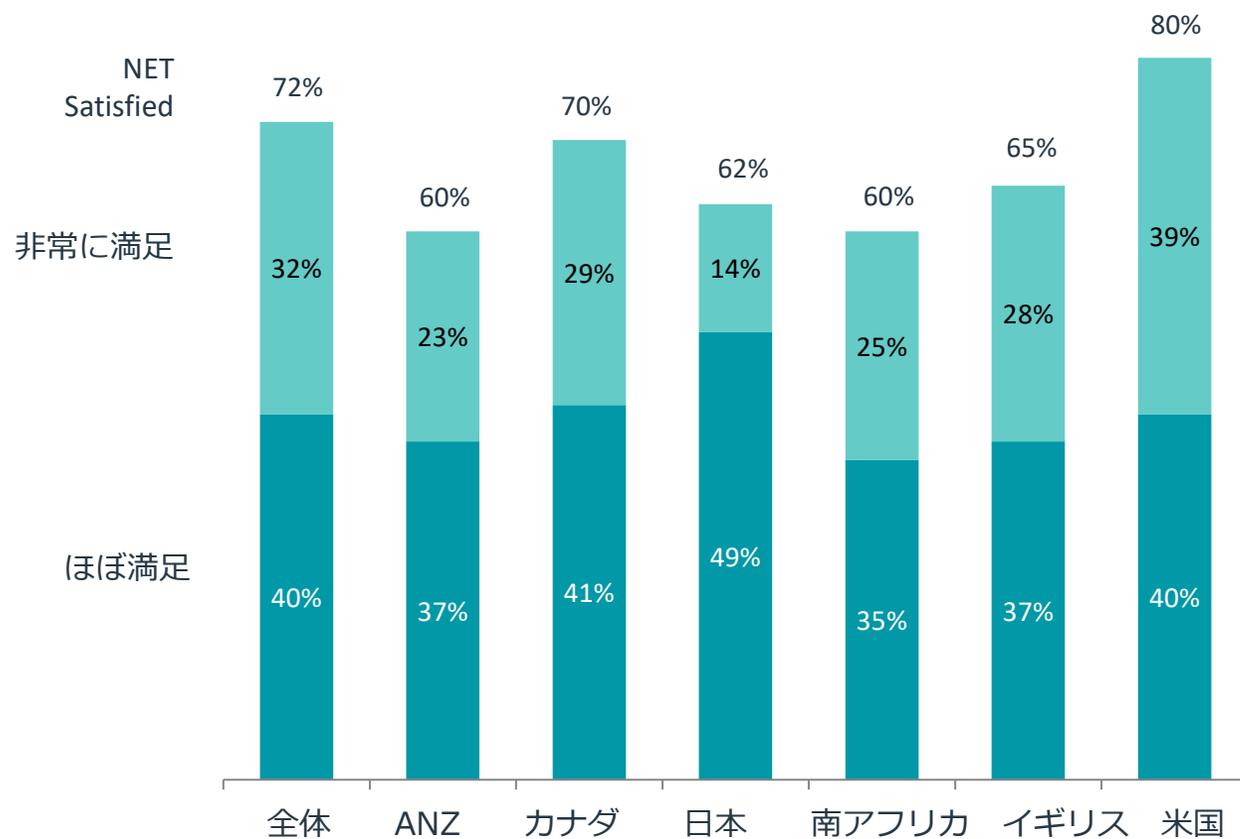
- ITプロフェッショナルの大多数は、自身の仕事に満足しています（「非常に満足している」+「ほぼ満足している」NETが72%）。このうち、3人に1人は「非常に満足している」と回答しています（32%）。米国のITプロフェッショナルは、他国のITプロフェッショナルと比較して、満足度が高い傾向にあります。さらに、米国の非常に満足している割合は、前回実施した調査から顕著に増加しています（2017年比で5ポイント増）。しかし、NET満足度全体では、アメリカ（+1）、カナダ（-1）、イギリス（+2）とも4年前と比較して大きな差はありません。（職務レベルや業界など、さまざまな要因が仕事の満足度に影響する可能性があります）。
- ITプロフェッショナルがIT/テクノロジー分野への就職を検討する理由は、「テクノロジーへの適性/スキルが活かせる」「テクノロジーへの情熱/興味との一致」が、引き続き上位を占めています。また、2017年の調査と同様に、「就業機会の有無/安定した雇用」は、ITプロフェッショナル全体の3番目の原動力となっています。
- ITプロフェッショナルが自身のキャリアについて最も懸念していることについては、約3人に1人が「キャリアの成長機会の欠如」（36%）、「キャリアの次のステップに関する不確実性」（32%）、「仕事のストレス/ワークライフバランスの欠如」（30%）を挙げています。また、現在働いているかどうかにかかわらず、最近転職活動を行った回答者（61%）の上位の理由は、「給与や福利厚生向上」（58%）、「より良いキャリア選択や長期的な機会の向上」（54%）、「興味のある分野の追求」（39%）、「ワークライフバランスの改善/仕事の柔軟性の向上」（38%）などがあります。
- 今後1年程度の間、ITプロフェッショナル全体の3分の1以上が現在の職務における技術的スキルの向上を最も重視しており（37%）、約4人に1人が現在の領域内での昇進（22%）または、異なるIT/技術職への転換（27%）に重点を置いていることがわかりました。ごく一部の人が、IT/技術職以外への転職を希望しています（3%）。しかし、12%はキャリアパスの次のステップについて確信が持てない、または、まったく異なるものを求めています（退職など）。
- 多くのITプロフェッショナルは、CompTIAのようなIT/テクノロジーの認定資格に対して、雇用主が高いレベルのサポートと評価をしていると報告しています（63% NET 非常に高い + 総じて高いレベル）。雇用主が直面する採用およびリテンション（従業員の定着）の課題を考えると、特に今後予想される人材不足とIT/テクノロジースキルに対する需要の高まりを鑑みると、雇用主は既存のITスタッフや資格受験者をもっと支援できるのではないのでしょうか。南アフリカ（50%）と米国（36%）を除いて、今回の調査で対象となった他の国々においては、イギリス（17%）、ANZ（18%）、カナダと日本（それぞれ23%）と、「非常に高いレベルのサポートを提供している」とする雇用主は4分の1にも達していません。ITプロフェッショナルにとって専門的能力の開発がいかに重要であるかということを考えると、サポートのレベルが高まれば、それだけで良い方向に進むことが容易に予測できます。
- 4分の3近くが、今後12か月以内に追加のトレーニングや教育が必要になると回答しています（72% NET 可能性あり）。また、約10人に9人が、eラーニングコース（68%）、短い動画（55%）、録画の動画コース（45%）、ライブオンラインILTクラス（37%）を、「最近利用した」または「利用する予定である」と答えています。さらに大半が、IT/技術トレーニングや資格取得を目指す場合、CompTIAを検討するとしています。CompTIA 認定資格保持者の多くは、能力に対する自信（59%）、キャリアアップへの決意の強まり（40%）、業務の質と貢献度の向上（38%）といった効果を期待しています。
- 様々な種類の認定資格の価値を考えた場合、ITプロフェッショナル（特に米国）は、初めてIT関連の仕事に就く人（77% NET 高い価値がある）、現在とは異なる分野で新たなIT職種を求めている人（74% NET）、現在の分野でキャリアアップを求めている人（72% NET）に対して、CompTIA認定資格を高く評価する傾向にあります。また、このような人物において、ITプロフェッショナルはITのブートキャンプや、4年制大学の学位に低い価値を置く傾向にあります。業務経験、他ベンダーの認定資格、自己学習型トレーニングプログラムで得た知識は、CompTIA 認定資格に近い価値を持っていると評価されています。これらはすべてITプロフェッショナルの視点によるものです。



WORKING IN IT

ITで働くということ

全体的な仕事の満足度



72%

NET 満足している

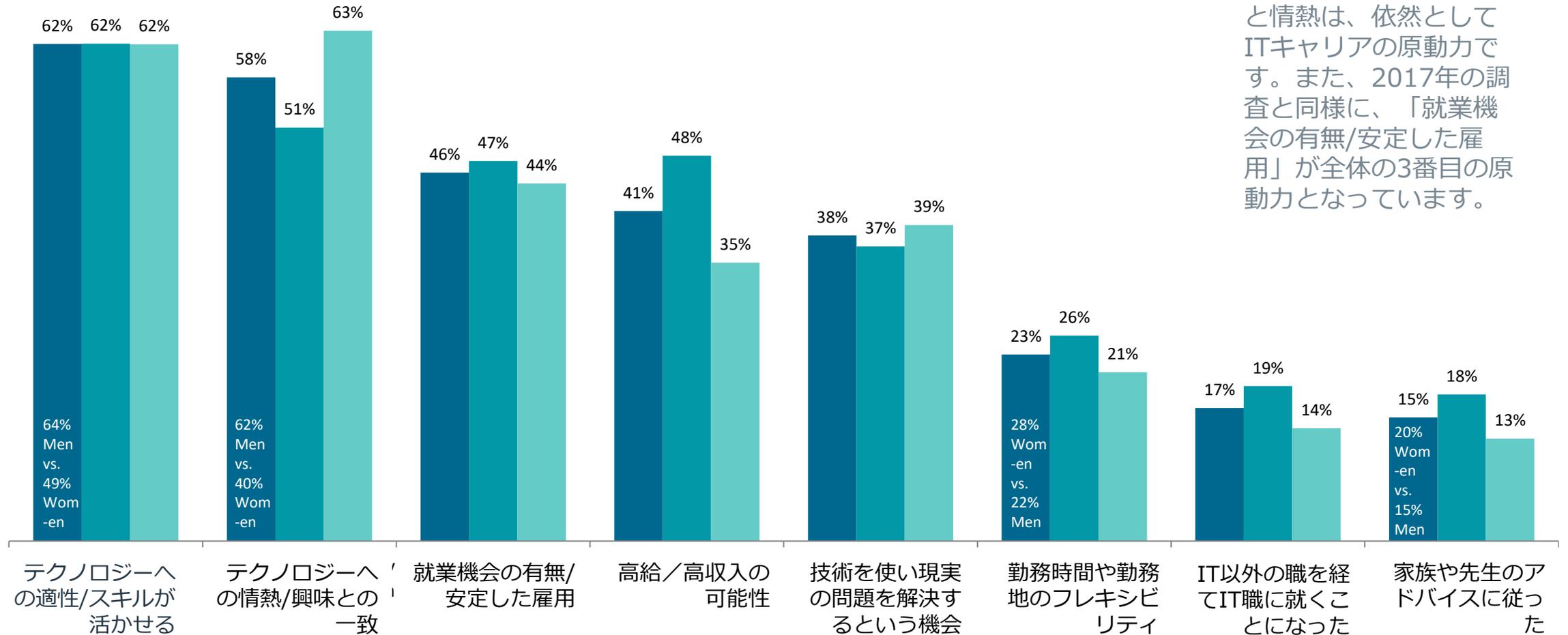
ITプロフェッショナルの大多数は、自身の仕事に全体的に満足していると回答しています (NET 72%)。そのうち、3人に1人は「非常に満足している」と回答しています (32%)。

満足度が高いと回答したITプロフェッショナルは、次のような傾向：

- 米国
- マネージャークラス以上の役職
- サイバーセキュリティの職務
- 中小企業（従業員数500人未満）に勤務
- 金融/銀行/保険、IT、政府/軍関係の組織に勤務
- 白人
- 女性
- 若年層または45-54歳以上

IT/テクノロジーキャリアを目指す理由

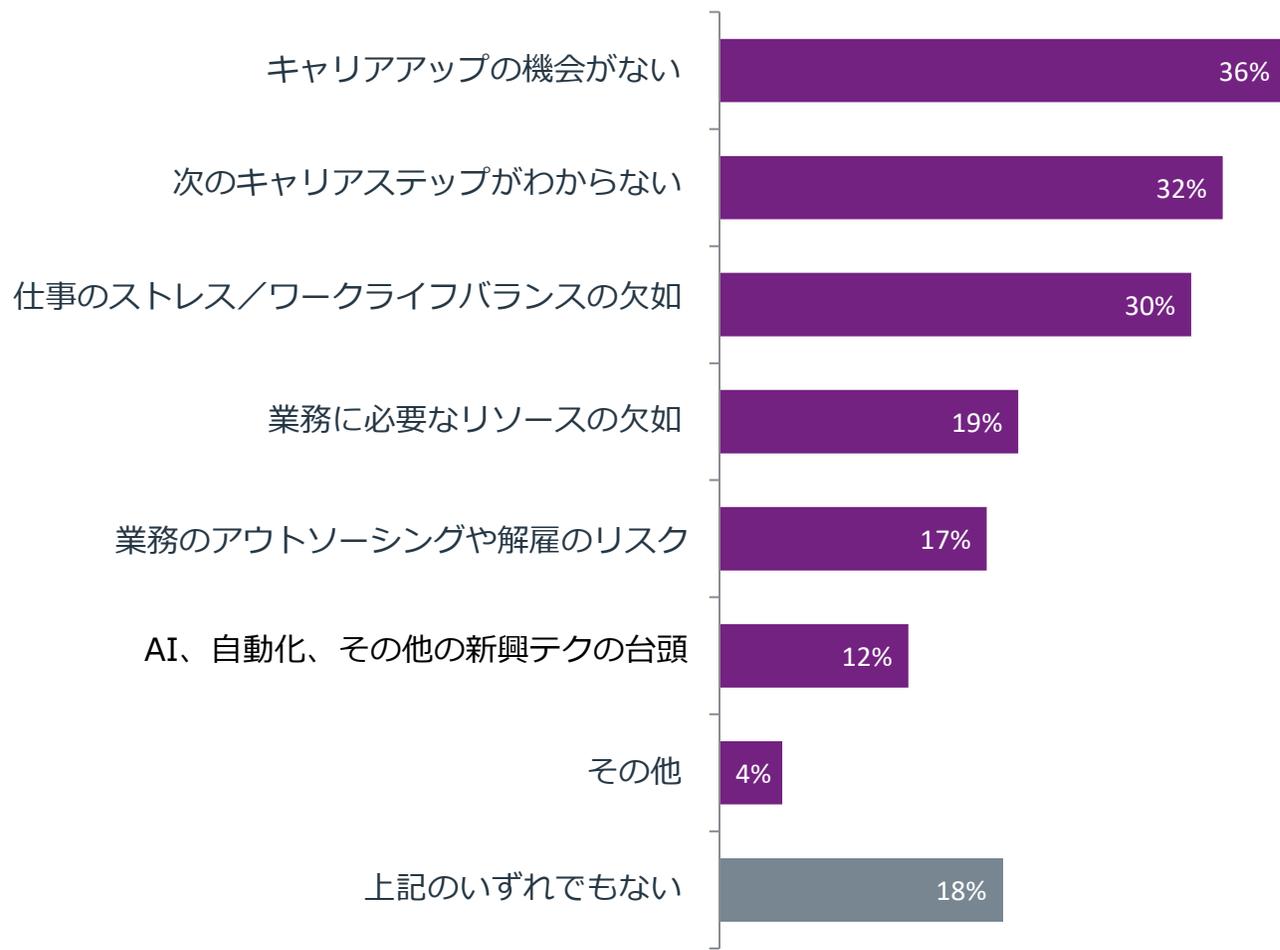
■ 全体 ■ 米国 ■ インターナショナル



テクノロジーへの適性と情熱は、依然としてITキャリアの原動力です。また、2017年の調査と同様に、「就業機会の有無/安定した雇用」が全体の3番目の原動力となっています。

キャリアに関する懸念

現在の仕事の満足度に関わらず



82%

NET 懸念している

ITプロフェッショナルの約10人に8人が、いずれかの懸念を感じています。さらに、約3分の1が「キャリアアップの機会がない」（36%）、「次のキャリアステップがわからない」（32%）と指摘しています。また、パンデミックなどによる課題を考えると、仕事のストレス/ワークライフバランスの欠如が上位の懸念事項の1つであることは驚くべきことではないでしょう（30%）。

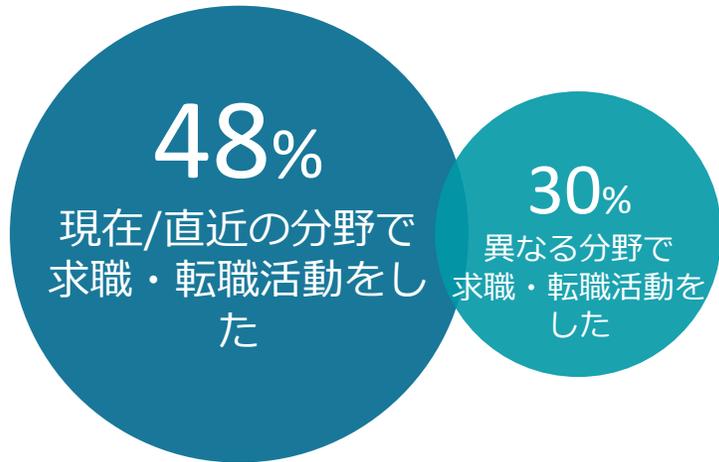
キャリアに関する懸念 - セグメント別

国別	Overall	ANZ	Canada	Japan	South Africa	UK	US
キャリアアップの機会がない	36%	46%	36%	39%	53%	34%	31%
次のキャリアステップがわからない	32%	38%	34%	35%	34%	32%	30%
仕事のストレス／ワークライフバランスの欠如	30%	31%	34%	25%	27%	28%	31%
自分のスキルが陳腐化するリスク	21%	21%	19%	35%	20%	16%	21%
業務に必要なリソースの欠如	19%	14%	18%	27%	17%	17%	20%
業務のアウトソーシングや解雇のリスク	17%	11%	15%	19%	19%	16%	17%
AI、自動化、その他の新興テクの台頭	12%	8%	12%	11%	9%	6%	14%
その他	4%	5%	3%	3%	4%	4%	3%
上記のいずれでもない	18%	21%	18%	14%	14%	22%	17%

職種別	IT Support	Network-ing	Cyber-security	Manager / Executive	Data / SW / EmTech	Other IT	Other Non-IT
キャリアアップの機会がない	38%	40%	19%	26%	35%	33%	55%
次のキャリアステップがわからない	34%	33%	30%	24%	35%	30%	39%
仕事のストレス／ワークライフバランスの欠如	27%	27%	35%	38%	28%	28%	32%
自分のスキルが陳腐化するリスク	24%	20%	16%	21%	27%	13%	25%
業務に必要なリソースの欠如	18%	23%	21%	19%	21%	18%	15%
業務のアウトソーシングや解雇のリスク	17%	19%	16%	14%	15%	16%	19%
AI、自動化、その他の新興テクの台頭	13%	8%	15%	12%	15%	11%	9%
その他	3%	3%	3%	2%	2%	4%	10%
上記のいずれでもない	18%	17%	23%	19%	12%	22%	11%

求職・転職活動

過去3か月



61%

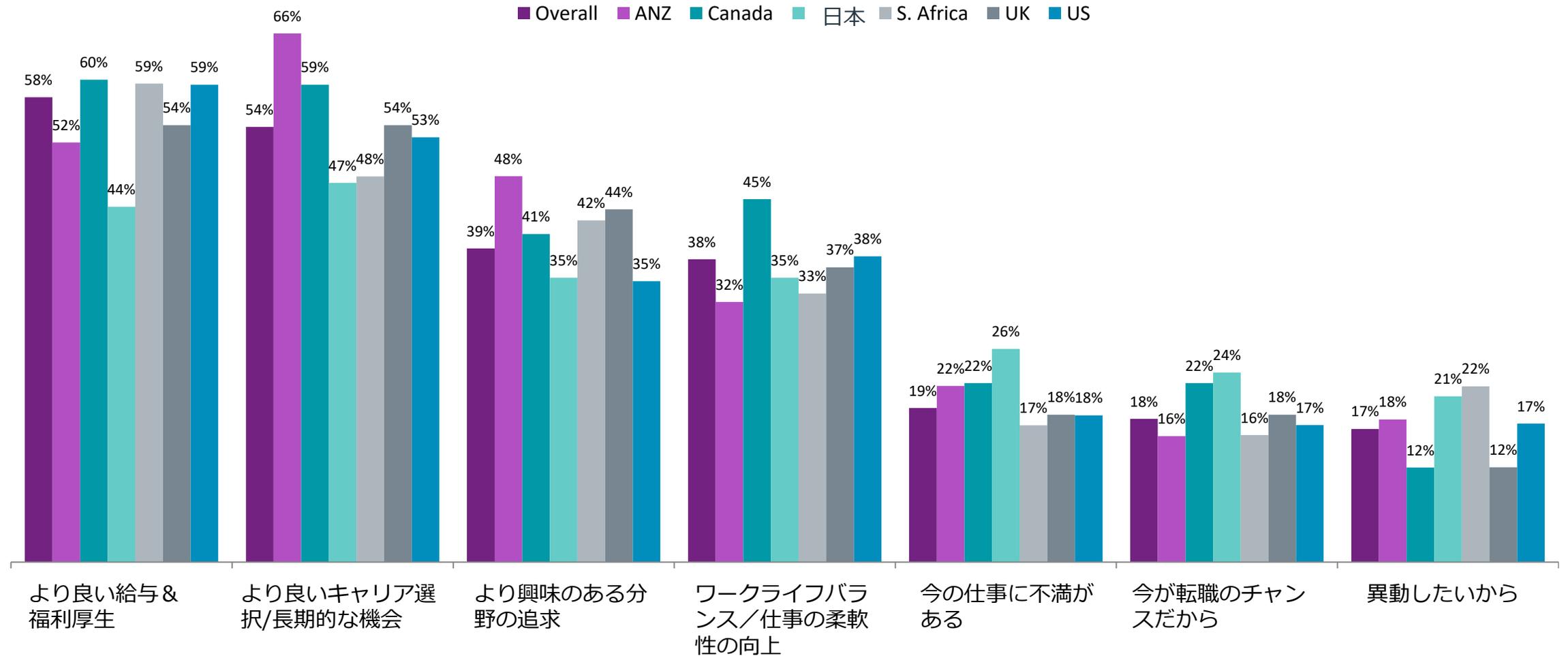
NET 新たな仕事を探した

ITプロフェッショナル（現在の雇用形態に関わらず）の約10人に6人が、現在/直近のキャリア分野において（48%）、あるいは異なるキャリア分野（30%）において、新たな仕事を探したと回答しています。国別では：

- 62% ANZ
- 60% カナダ
- 30% 日本
- 75% 南アフリ
- 63% イギリス
- 62% 米国

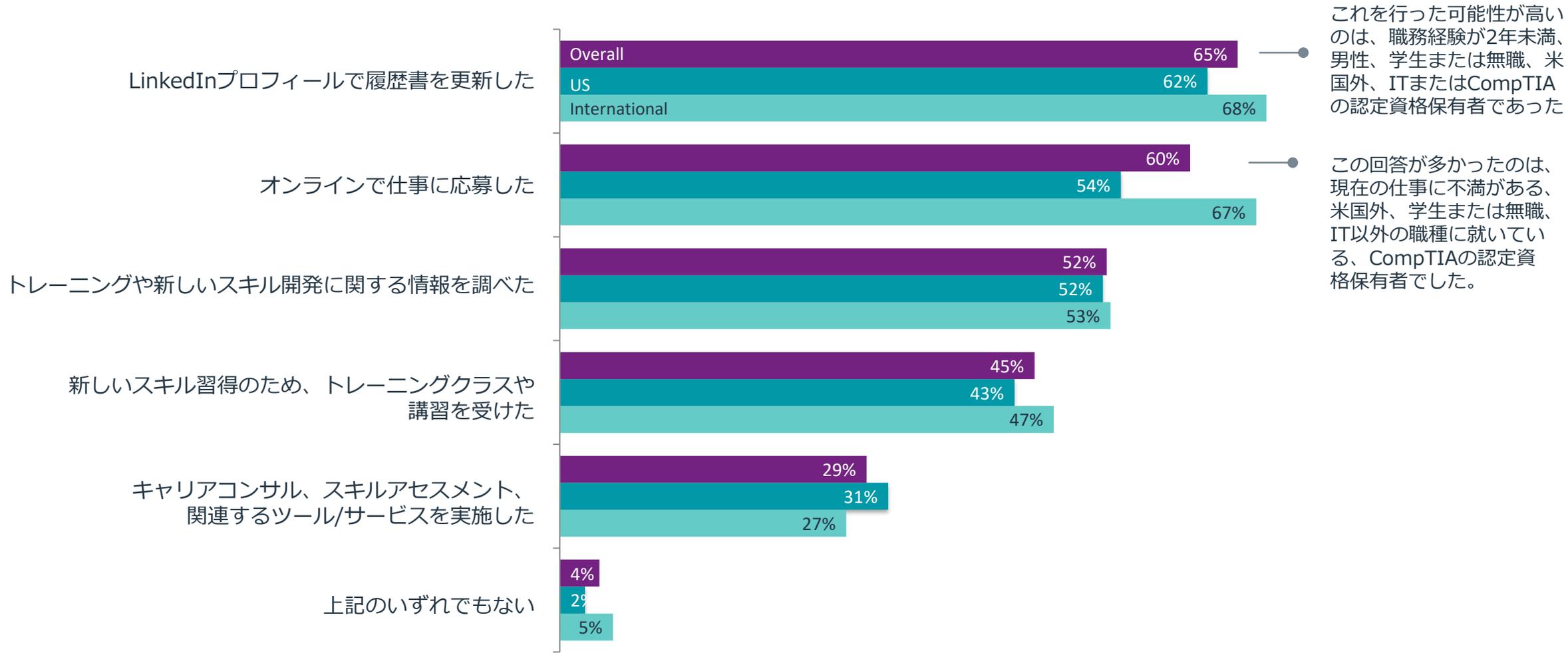
求職・転職を検討した理由の上位

現在の雇用形態に関係なく



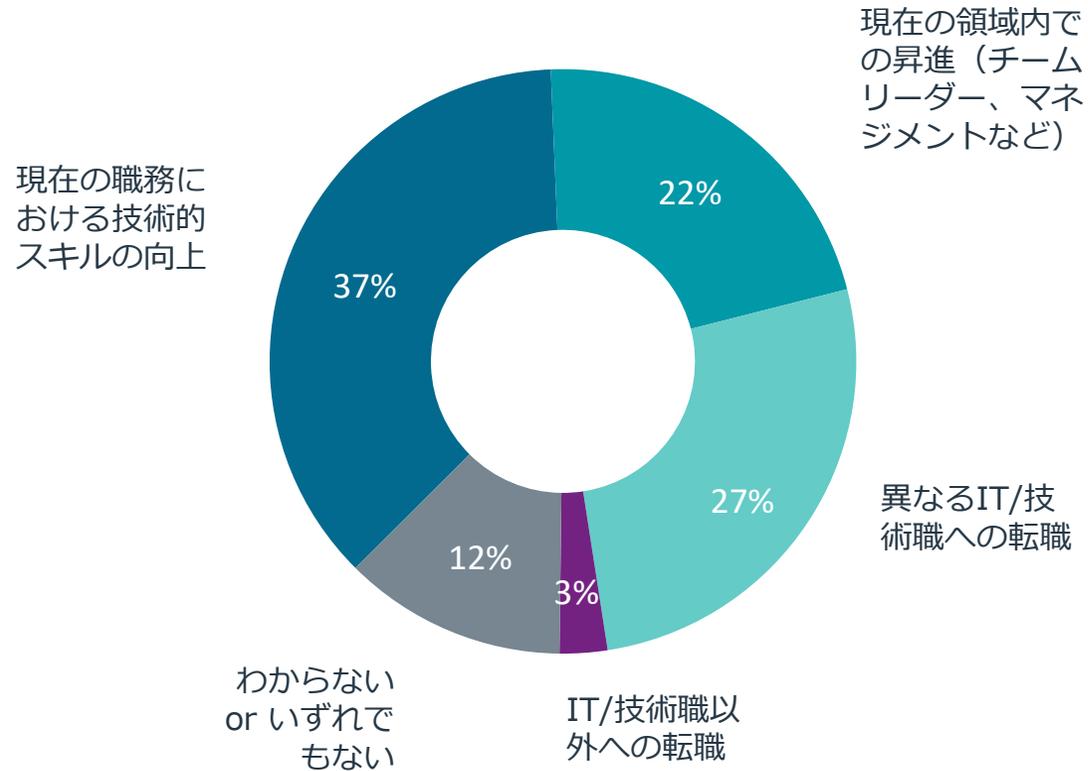
キャリアアップのためのアクション

求職・転職者において



次のキャリアパスへのステップ

今後一年間程度



近い将来、ITプロフェッショナルの3分の1以上が「自身の技術的スキルを向上させたい」と考えています（37%）。約4人に1人が昇進（22%）または異なるIT/技術職への転職（27%）に重点を置いています。米国のITプロフェッショナルは、他国のITプロフェッショナルに比べて、より高い割合で昇進を望んでいます（25% vs. 18%）。一方、米国外のITプロフェッショナルは、異なるIT/技術職への転職に高い関心を示しています。国別の「技術的スキルの向上」：

- 39% ANZ
- 31% カナダ
- 47% 日本
- 38% 南アフリカ
- 32% イギリス
- 38% 米国

さらに、IT認定資格またはCompTIA認定資格を持っているITプロフェッショナルは、現在の職務において技術的スキルを向上させたいと考えていることが顕著に示されています（38% IT認定資格保有者 vs. 23% 非IT認定資格保有者）。

当然、現在の仕事に不満を感じているITプロフェッショナルは、異なるIT/技術職への転職を希望する傾向が顕著です（例えば、NET 不満 51% vs. 非常に満足 10%）。（次のスライドにて、詳細なデータセグメンテーションをご覧ください。）

次のキャリアパスへのステップ - セグメント別

国別	Overall	ANZ	Canada	Japan	South Africa	UK	US
現在の職務における技術的スキルの向上	37%	39%	31%	47%	38%	32%	38%
現在の領域内での昇進（チームリーダー、マネジメントなど）	22%	16%	21%	19%	20%	16%	25%
異なるIT/技術職への転職	27%	32%	30%	18%	31%	34%	23%
IT/技術職以外への転職	3%	1%	4%	3%	4%	3%	2%
わからない or いずれでもない	12%	11%	14%	12%	8%	16%	12%

職種別	IT Support	Network-ing	Cyber-security	Manager / Executive	Data / SW / EmTech	Other IT	Other Non-IT
現在の職務における技術的スキルの向上	40%	42%	52%	39%	37%	33%	19%
現在の領域内での昇進（チームリーダー、マネジメントなど）	21%	26%	30%	30%	27%	29%	8%
異なるIT/技術職への転職	31%	23%	11%	17%	18%	25%	46%
IT/技術職以外への転職	2%	2%	1%	2%	5%	3%	3%
わからない or いずれでもない	6%	8%	7%	13%	12%	10%	25%

年齢&現職における経験年数	<25	25-34	35-44	45-54	55+	<2	2-4	5-9	10+
	Yrs of Age	Yrs Exp	Yrs Exp	Yrs Exp	Yrs Exp				
現在の職務における技術的スキルの向上	52%	38%	37%	36%	30%	42%	38%	34%	35%
現在の領域内での昇進（チームリーダー、マネジメントなど）	18%	25%	24%	25%	10%	19%	28%	31%	19%
異なるIT/技術職への転職	21%	28%	29%	24%	23%	29%	26%	23%	23%
IT/技術職以外への転職	4%	3%	2%	1%	5%	2%	1%	3%	4%
わからない or いずれでもない	5%	7%	9%	14%	32%	8%	6%	10%	19%

ITプロフェッショナルに人気の職種

異なるIT/技術職への転職を希望する人のうち

- 1 サイバーセキュリティ / セキュリティエンジニア / セキュリティアナリスト / ペンテスターなど (45%)
- 2 ネットワークエンジニア / ネットワーク管理者 / システムエンジニアなど (19%)
- 3 IT サポートスペシャリスト / ヘルプデスク (10%)

現在の職種別	Overall	IT Support	Network -ing	Cyber-security	Manager / Executive	Data / SW / EmTech	Other IT	Other Non-IT
IT Support Specialist / Help Desk	10%	9%	0%	0%	6%	3%	10%	22%
Field Service / Repair Technician	3%	2%	2%	0%	9%	7%	3%	1%
Network Engineer / Network Admin / Systems Engineer, etc.	19%	24%	20%	9%	21%	3%	18%	19%
Cybersecurity / Security Engineer / Security Analyst / Pen Tester, etc.	45%	49%	55%	64%	29%	34%	45%	39%
Database / Data Specialist / Data Engineer	4%	2%	5%	14%	3%	14%	3%	4%
Data Analyst / Data Scientist	3%	1%	0%	0%	0%	7%	6%	4%
Software / App Developer / Programmer, etc.	5%	5%	2%	0%	9%	14%	3%	4%
Emerging Technology, e.g. IoT engineer, AI developer, RPA engineer etc.	4%	2%	5%	5%	9%	17%	3%	5%
Other	7%	6%	11%	9%	15%	0%	8%	4%

TRAINING & CERTIFICATION

トレーニング&認定資格

追加的なトレーニングや教育の必要性

今後12か月以内

72%

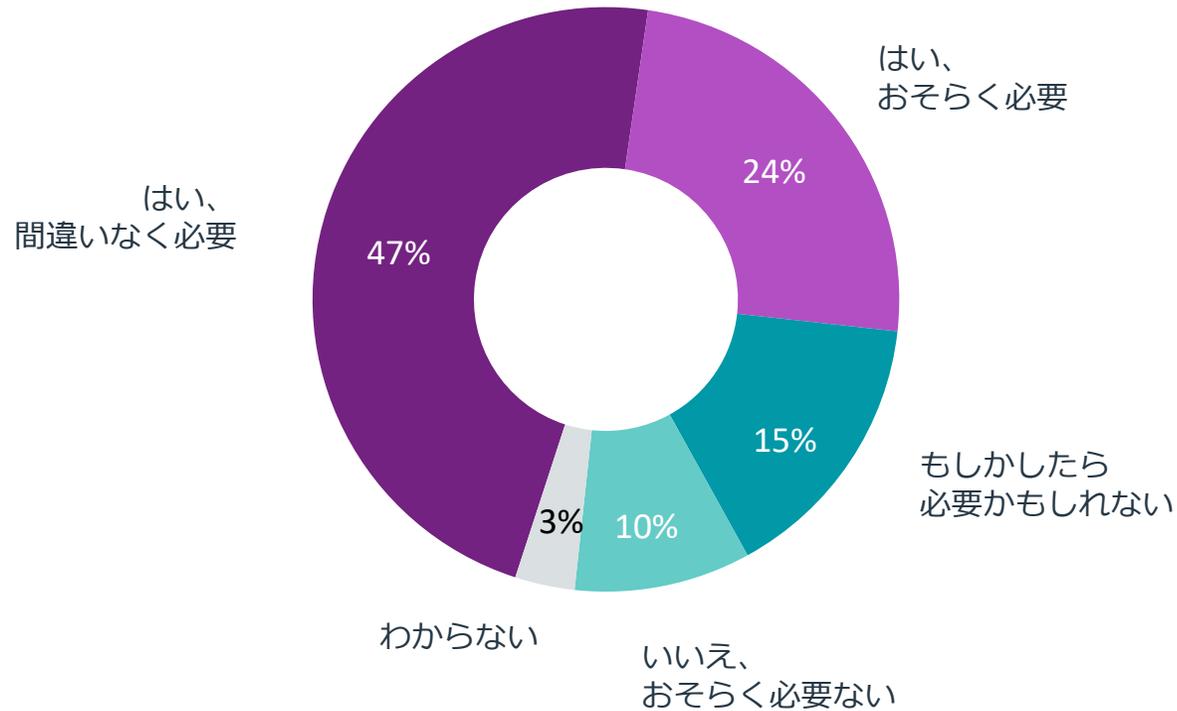
NET 必要となる可能性が高い

ITプロフェッショナルの大多数は、今後12か月に追加のトレーニングや教育が必要になると回答しています。このうち半数近くは、より明確な見通しをしています。国別による「必要となる可能性が高い」の回答：

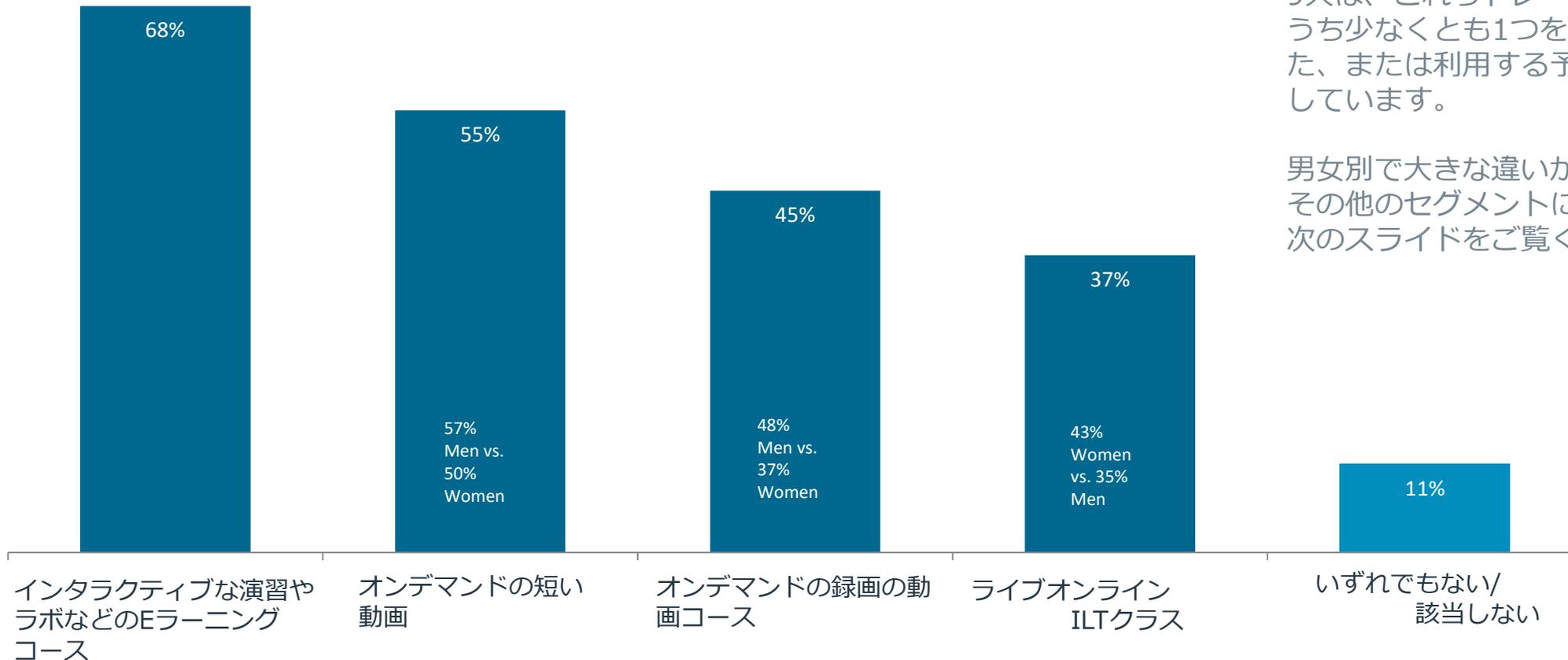
- 78% ANZ
- 67% カナダ
- 61% 日本
- 87% 南アフリカ
- 70% イギリス
- 71% 米国

トレーニングが必要と回答したITプロフェッショナルは、以下の通り：

- 現職での経験が10年未満
- 現在仕事をしている
- 南アフリカまたはANZに在住
- 45歳未満の層
- 有色人種
- ITまたはCompTIAの資格を持っている



最近使用した、または予定しているトレーニングの種類



ITプロフェッショナルの10人に9人は、これらトレーニングのうち少なくとも1つを最近受けた、または利用する予定と回答しています。

男女別で大きな違いがあるほか、その他のセグメントについては、次のスライドをご覧ください。

トレーニングの種類 - セグメント別

最近使用した、または予定している

国別	Overall	ANZ	Canada	Japan	South Africa	UK	US
ライブオンラインILTクラス	37%	29%	35%	14%	43%	33%	41%
オンデマンドの録画の動画コース（クラスルーム型の）	45%	53%	47%	28%	38%	49%	47%
オンデマンドの短い動画（YouTubeなど）	55%	62%	62%	35%	44%	58%	56%
インタラクティブな演習やラボなどのEラーニングコース	68%	81%	68%	51%	71%	71%	66%
いずれでもない/該当しない	11%	8%	12%	21%	12%	12%	9%

年齢別	<25 Years	25-34 Years	35-44 Years	45-54 Years	55+ Years
ライブオンラインILTクラス	34%	42%	39%	35%	30%
オンデマンドの録画の動画コース（クラスルーム型の）	46%	45%	53%	44%	38%
オンデマンドの短い動画（YouTubeなど）	58%	59%	60%	51%	47%
インタラクティブな演習やラボなどのEラーニングコース	65%	72%	68%	71%	61%
いずれでもない/該当しない	8%	7%	8%	12%	19%

現在の職種別	IT Support	Network-ing	Cyber-security	Manager / Executive	Data / SW / EmTech	Other IT	Other Non-IT
ライブオンラインILTクラス	36%	35%	39%	46%	44%	39%	25%
オンデマンドの録画の動画コース（クラスルーム型の）	41%	54%	63%	45%	47%	45%	34%
オンデマンドの短い動画（YouTubeなど）	56%	54%	63%	51%	60%	55%	52%
インタラクティブな演習やラボなどのEラーニングコース	68%	76%	73%	64%	67%	68%	59%
いずれでもない/該当しない	9%	6%	6%	8%	6%	10%	20%

IT/テクノロジー認定資格を取得しない理由

ITプロがIT/テクノロジー認定資格を取得しない主な理由:

- 51% 取得したが有効期限切れ/更新していない
- 29% 現在の雇用主から要求されていない
- 15% 就職やキャリアアップに役立ちそうにない
- 10% テストが苦手/資格試験が好きではない
- 9% どれから/どこから始めたらいいかわからない
- 9% トレーニングだけで十分/資格は必要ない
- 18% その他 (価格/値ごろ感、現職で必要ない)
- 9% 特に理由はない
- 7% わからない

「取得したが有効期限切れ/更新していない」と回答したITプロフェッショナルは、米国外の在住者 (84% vs. 30%) と男性 (62% vs. 女性23%) で顕著な差が見られました。



注：CompTIA認定資格取得者を主な調査対象者としています。ITプロフェッショナルの認定資格取得に関するより一般的な見解については、Global Knowledgeの年次レポート「IT Skills & Salary Report」をご覧ください。
(本調査のITプロフェッショナル回答者の保有資格の詳細については付録をご覧ください)。

IT/テクノロジー認定資格に対する雇用主の支援

63%

NET 高いレベル

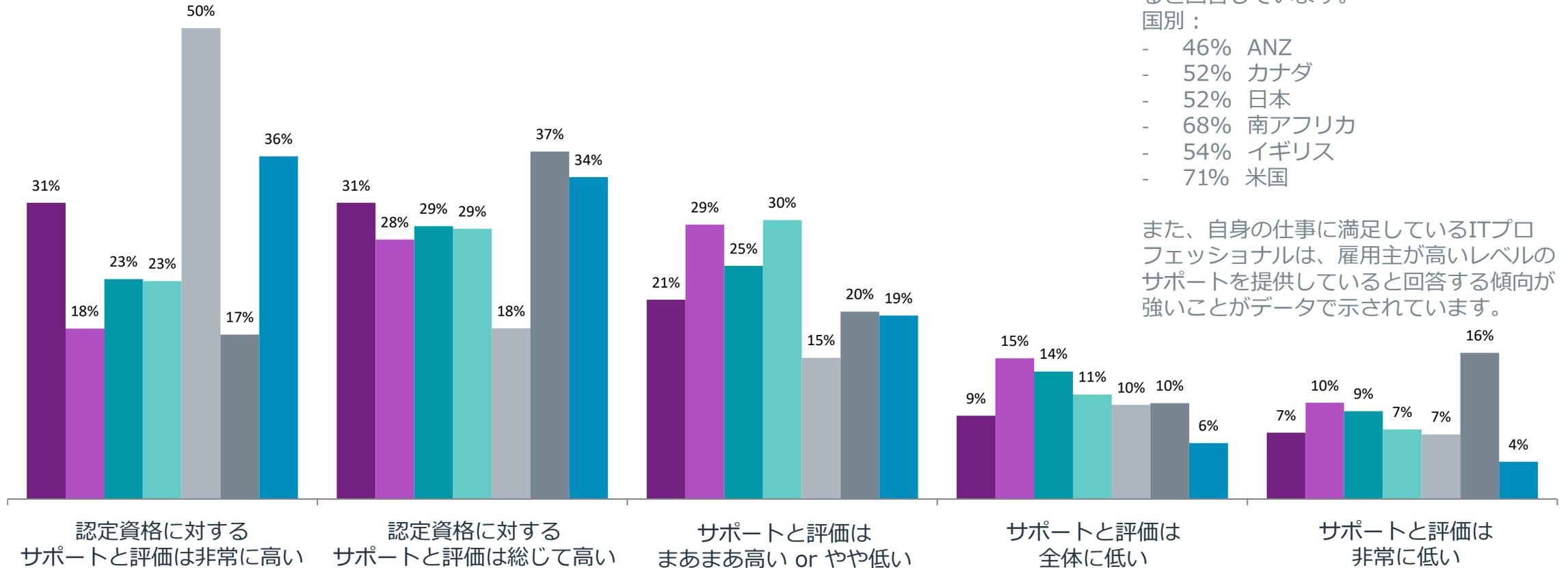
ITプロフェッショナルの約10人に6人が、雇用主が業界をリードするIT/テク認定資格、CompTIAの資格（A+, Security+, Network+）などをサポートし評価していると回答しています。

国別：

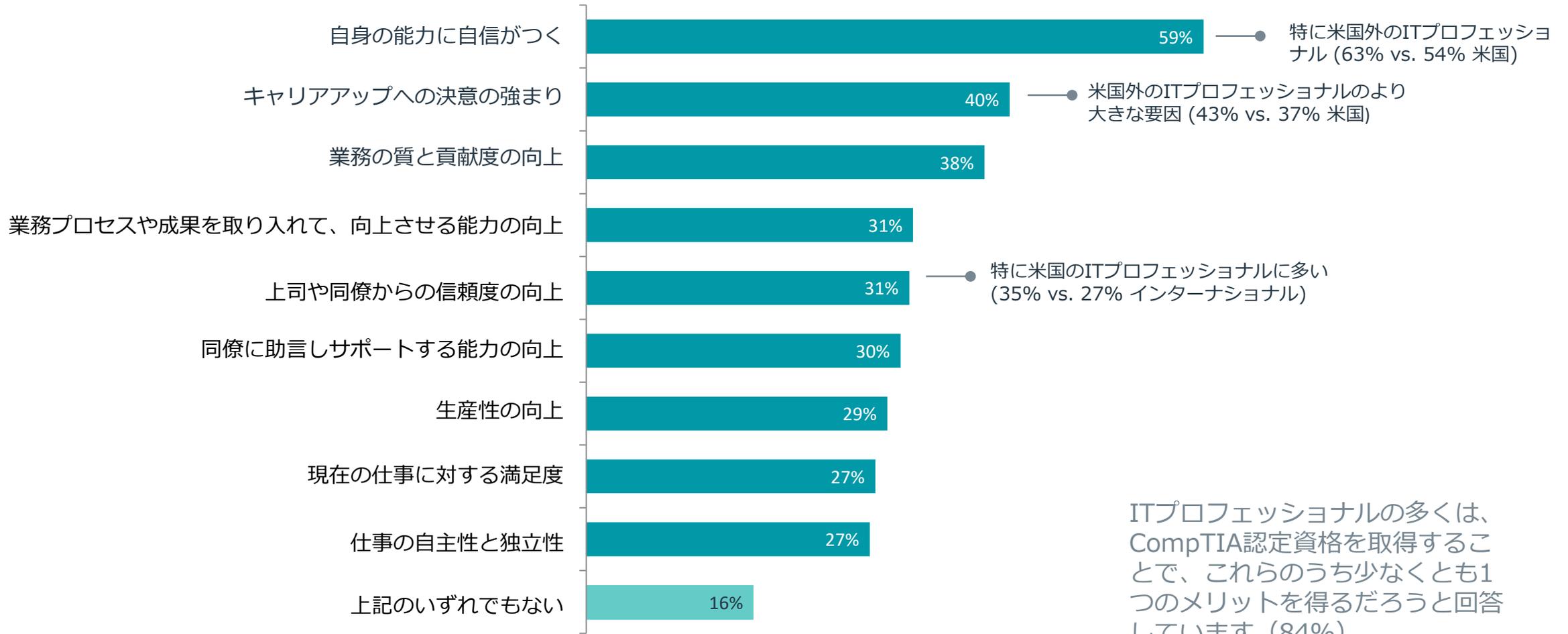
- 46% ANZ
- 52% カナダ
- 52% 日本
- 68% 南アフリカ
- 54% イギリス
- 71% 米国

また、自身の仕事に満足しているITプロフェッショナルは、雇用主が高いレベルのサポートを提供していると回答する傾向が強いことがデータで示されています。

■ 全体 ■ ANZ ■ カナダ ■ 日本 ■ S. Africa ■ UK ■ 米国



CompTIA認定資格の取得で期待されるその他の効果

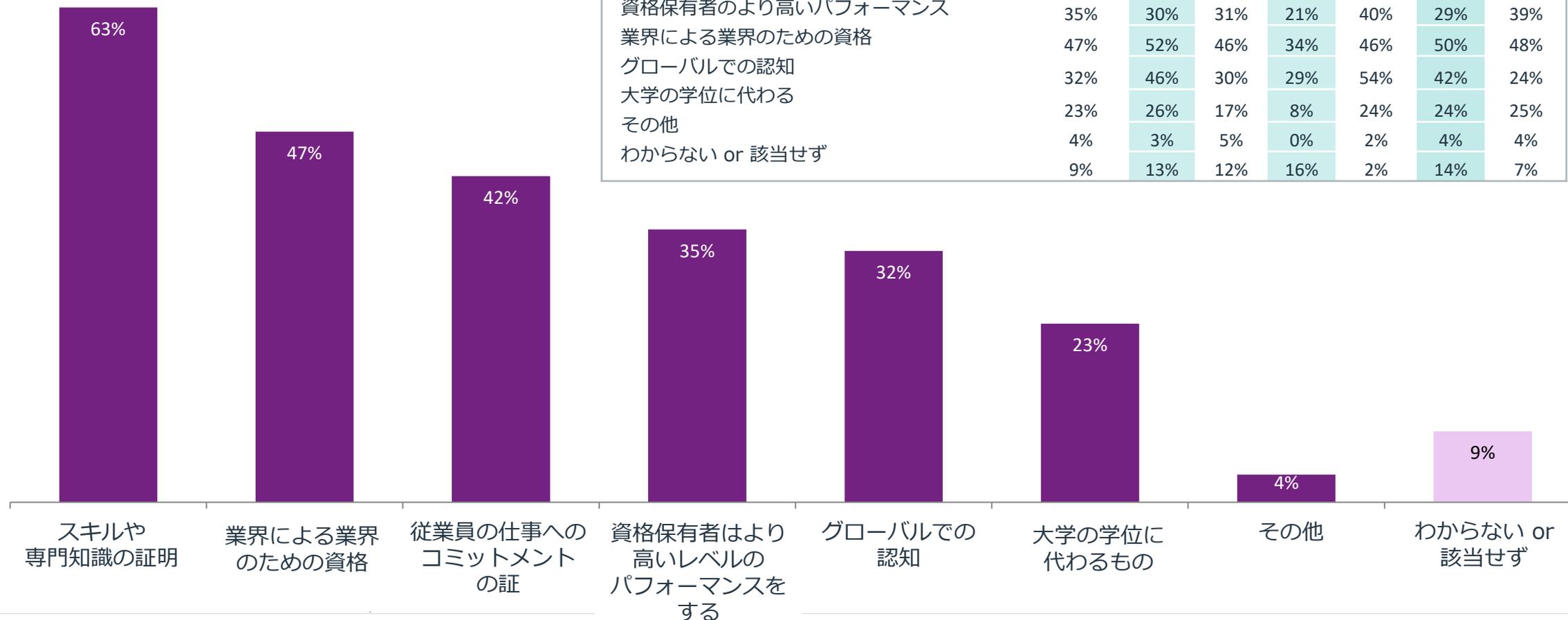


ITプロフェッショナルの多くは、CompTIA認定資格を取得することで、これらのうち少なくとも1つのメリットを得るだろうと回答しています (84%)。

ITプロフェッショナルが考える

雇用主が認定資格の支持の要因

ITプロフェッショナルが考える、CompTIAのような業界をリードする認定資格に対して、雇用主が高く支持し評価する要因について



ITプロフェッショナル育成のため 雇用主が実施した新たな取り組み

過去12か月

21% 公式/体系的なトレーニングプログラム

例：大学や資格取得コース、モバイルラーニングコース、ワークショップなど

18% 定期的なテクニカルスキルアセスメント

17% ソーシャルメディア/チャンネルでの議論やコラボレーション

例 Slack, Microsoft Teamsなど

16% マイクロラーニング/短い動画、アプリ、課題、ゲームなど

13% メンターシップ

11% サイバーレンジやハッカソンなどのコンペへの参加支援

11% 専門的な団体/協会への参加

10% 社内ヒアリング

10% 一時的な職務変更/ジョブシャドウイング/トライアル

2% その他

45% 該当しない/なし

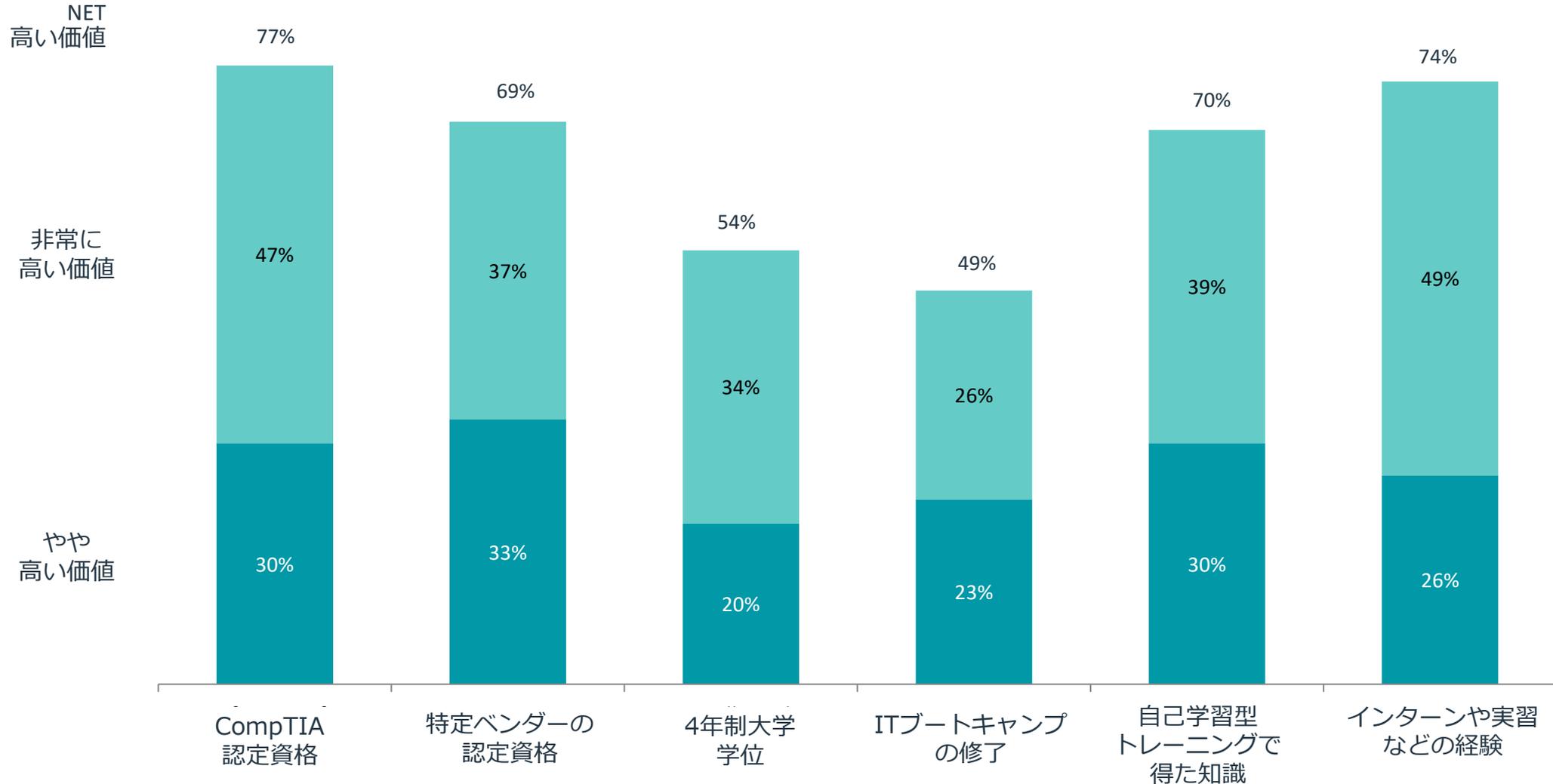
55%

ITプロフェッショナルの半数強が、過去12か月間において、IT/技術系社員の継続的な学習をサポート支援するため、雇用主がこれらの方法のうち少なくとも1つを実施したと回答しています。(例えば、リソース、費用返還、有給休暇や社用時間の確保などのサポート)。

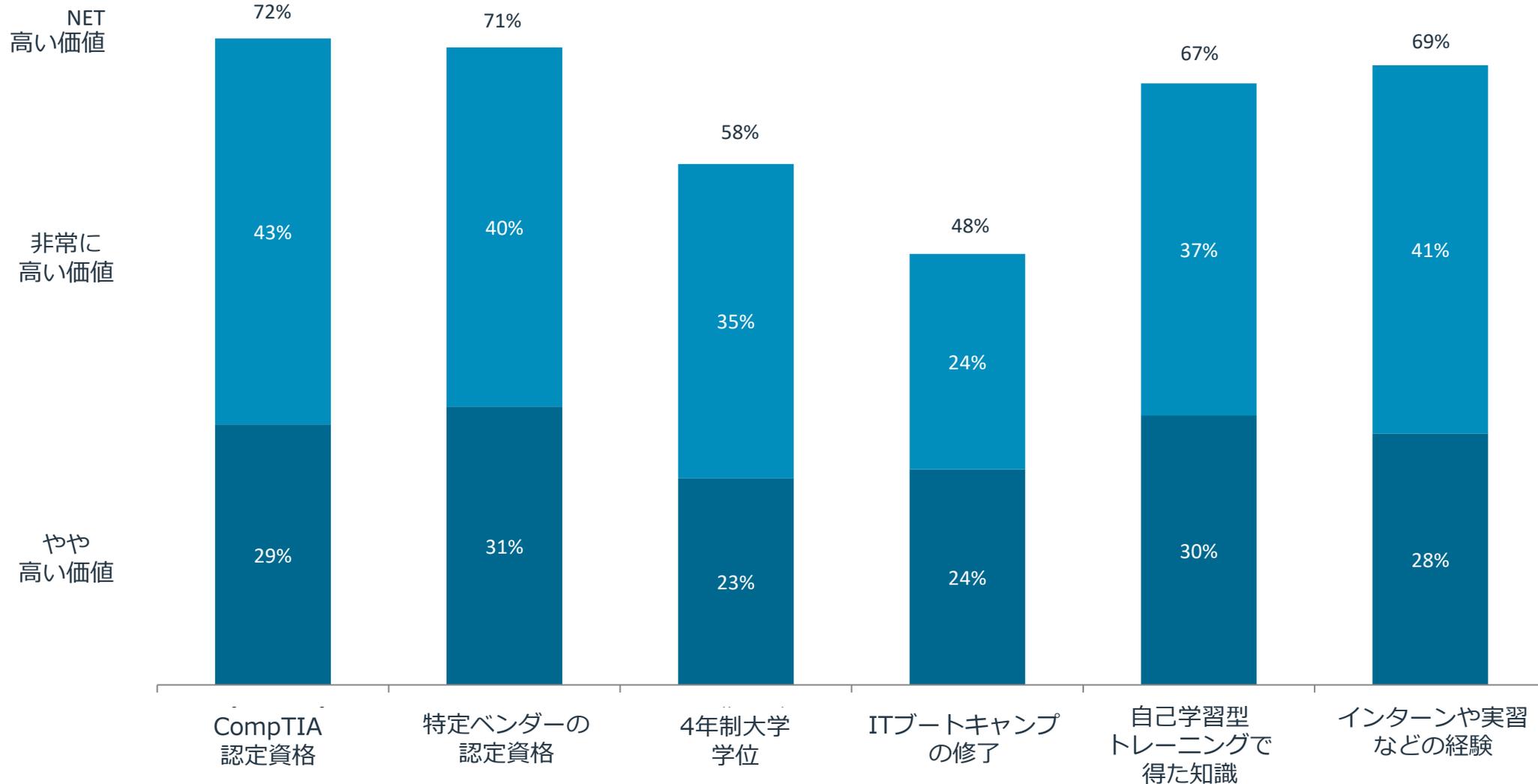
米国の雇用主は、最近このような導入が高い傾向にあります。また、金融/銀行/保険/IT業界も同様です。

ここでも、自身の仕事に満足していると答えたITプロフェッショナルは、従業員の専門的な能力開発をサポートする取り組みを導入する組織で働いていると答える傾向が非常に強いことがわかりました。

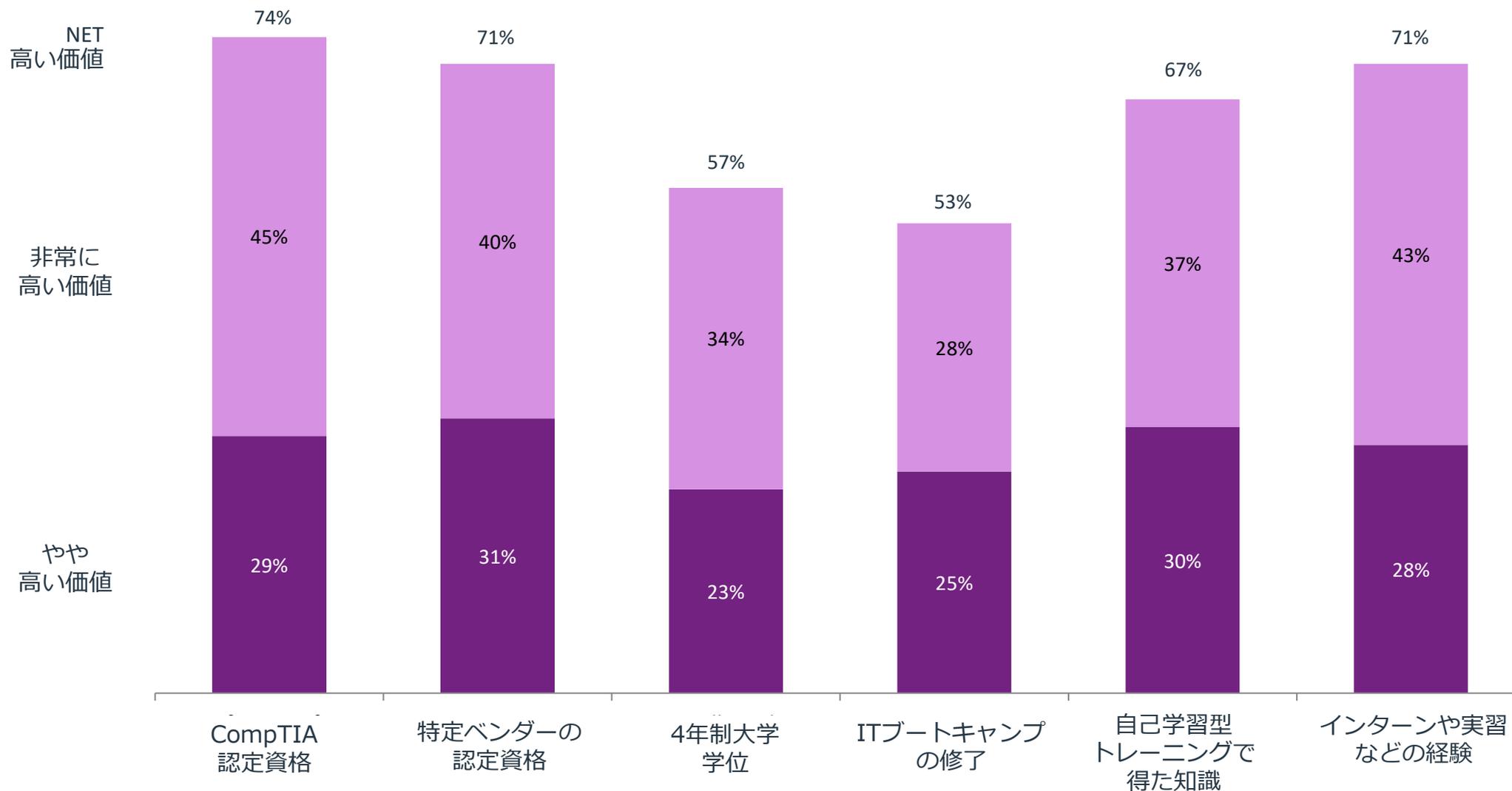
初めて就職する人にとっての認定資格の価値



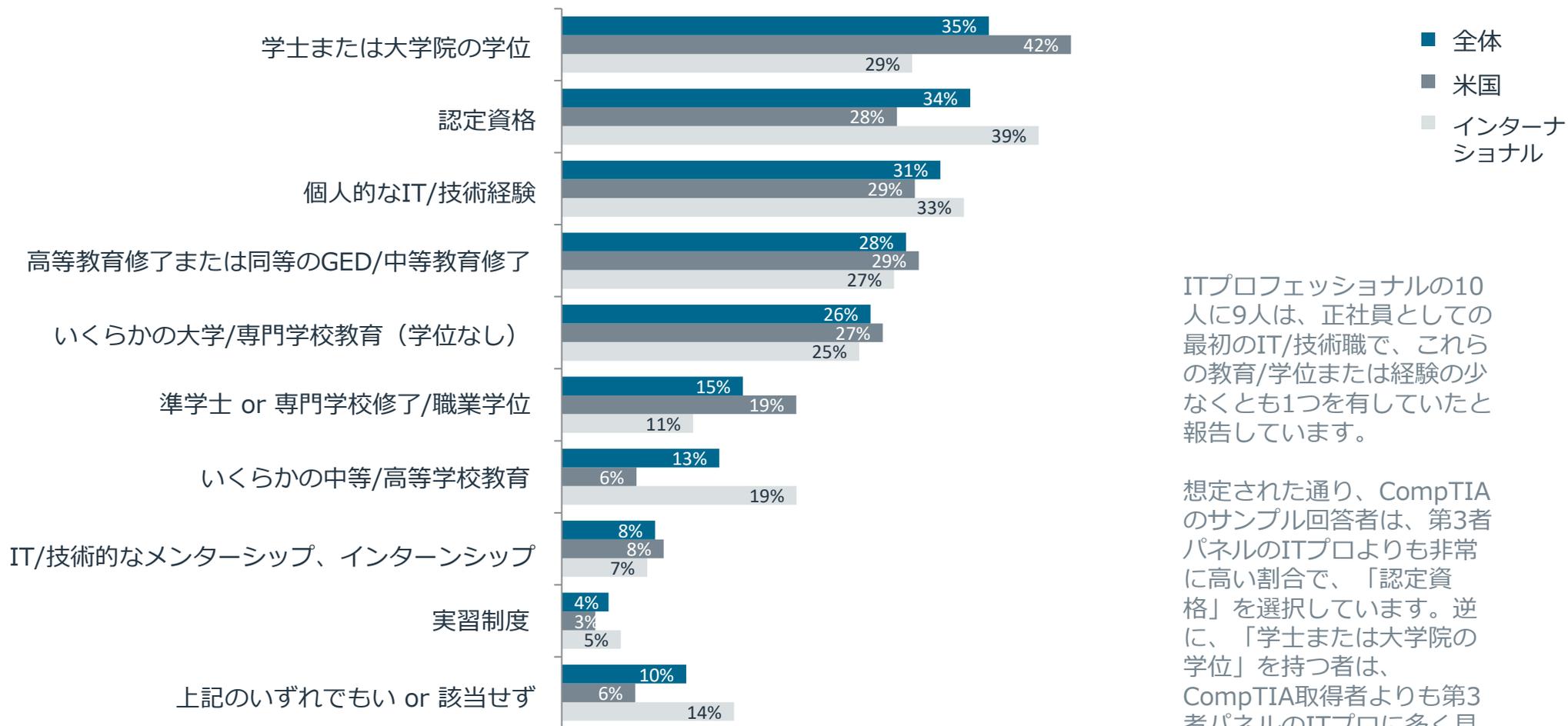
Value of Credentials for Career Advancement



Value of Credentials for Career Switchers



ITプロフェッショナルが正社員として 初めて仕事に就いたときの教育&経験



ITプロフェッショナルの10人に9人は、正社員としての最初のIT/技術職で、これらの教育/学位または経験の少なくとも1つを有していたと報告しています。

想定された通り、CompTIAのサンプル回答者は、第3者パネルのITプロよりも非常に高い割合で、「認定資格」を選択しています。逆に、「学士または大学院の学位」を持つ者は、CompTIA取得者よりも第3者パネルのITプロに多く見受けられます。

APPENDIX

付録

主な技術領域/職務における日常業務

By current primary job role

IT Support Specialist/Help Desk or Field Service/Repair Technician	
Software installation, configuration, & troubleshooting	74%
Hardware installation, configuration, & troubleshooting	71%
Customer service	68%
Operating systems	64%
Networking	54%
Command line tools	35%
Cloud technologies/SaaS applications	24%
Virtualization	23%
Cybersecurity	22%
Other	5%

Cybersecurity/Security Engineer/Security Analyst/Pen Tester, etc.	
Cybersecurity analytics	68%
Network security	59%
Endpoint security	55%
Risk management	52%
Data privacy	37%
End user education	35%
Regulatory compliance	34%
Business continuity/disaster recovery	26%
Penetration testing	20%
Other	9%

Network Engineer/Network Admn/Systems Engineer, etc.	
Physical network installation, configuration, & troubleshooting	68%
Network security	62%
Command line tools	49%
Virtual networks	44%
Business continuity/disaster recovery	33%
Cloud configuration/orchestration	25%
Scripting	23%
Other	11%

現在保有しているIT/テクノロジー認定資格

IT/Technology Certification	Overall	ANZ	Canada	Japan	S Africa	UK	US
A+ (CompTIA)	50%	44%	67%	29%	80%	61%	39%
Network+ (CompTIA)	33%	31%	35%	34%	49%	35%	28%
Project+ (CompTIA)	6%	1%	5%	8%	1%	0%	9%
Security+ (CompTIA)	43%	52%	31%	59%	21%	38%	49%
Server+ (CompTIA)	7%	1%	5%	13%	5%	2%	10%
CISA or CISM (ISACA)	4%	5%	3%	3%	0%	2%	6%
CISSP (ISC) ²	4%	6%	3%	3%	0%	2%	5%
Cisco certification	14%	17%	19%	13%	10%	13%	14%
Microsoft certification	24%	25%	24%	18%	21%	22%	26%
Other CompTIA certification (e.g. CASP+, Cloud+, Linux+)	8%	11%	8%	13%	3%	10%	8%
Other IT/tech certification (e.g. SANS/GIAC, ITIL, VMware, Red Hat; or PMP)	20%	32%	28%	25%	11%	22%	16%
None	7%	5%	8%	1%	4%	7%	10%

As previously noted, certain CompTIA certification alumni were primarily targeted for this survey including A+, Network+, Project+, Security+, & Server+.

回答者のプロフィール

Work Status	Overall	ANZ	Canada	Japan	S Africa	UK	US
Employed full-time	77%	73%	73%	93%	59%	76%	82%
Employed part-time	5%	7%	3%	0%	12%	3%	4%
Self-employed	4%	4%	4%	3%	4%	7%	4%
Student – high school	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%
Student – post-secondary	3%	4%	5%	2%	4%	2%	3%
Not currently working nor a student	9%	13%	15%	3%	21%	12%	5%

Years of Experience in Current Role	Overall	ANZ	Canada	Japan	S Africa	UK	US
<2 years	30%	40%	36%	30%	27%	50%	23%
2 to 4 years	26%	20%	27%	23%	29%	20%	27%
5 to 9 years	23%	20%	21%	16%	31%	16%	25%
10 to 14 years	9%	8%	6%	15%	9%	5%	10%
15+ years	13%	12%	10%	15%	4%	9%	16%

Employee Size	Overall	ANZ	Canada	Japan	S Africa	UK	US
Micro (1-9)	8%	15%	8%	7%	12%	12%	6%
Small (10-99)	18%	17%	19%	14%	20%	19%	18%
Medium (100-499)	21%	16%	17%	16%	28%	20%	22%
Large (500+)	52%	52%	55%	63%	40%	50%	54%

回答者のプロフィール（続き）

Job Role	Overall	ANZ	Canada	Japan	S Africa	UK	US
IT Support Specialist/Help Desk	24%	23%	30%	30%	39%	29%	18%
Field Service/Repair Technician	6%	4%	8%	7%	13%	7%	5%
Manager/Team Leader/Director/CIO/CTO	12%	13%	7%	9%	5%	6%	16%
Network Engineer/Network Admin/Systems Engineer, etc.	11%	11%	11%	16%	12%	6%	12%
Cybersecurity/Security Engineer/ Security Analyst/Pen Tester, etc.	12%	14%	12%	14%	4%	16%	11%
Database/Data Specialist/Data Engineer	1%	2%	1%	0%	0%	1%	2%
Data Analyst/Data Scientist	3%	2%	1%	0%	1%	0%	5%
Software/App Developer/Programmer, etc.	4%	5%	2%	2%	2%	1%	6%
Emerging Technology, e.g. IoT engineer, AI developer, RPA engineer etc.	1%	2%	0%	4%	0%	0%	2%
Teacher/Trainer/Instructor	3%	4%	4%	3%	2%	2%	3%
IT Project Coordinator/Project Manager	4%	3%	1%	3%	0%	1%	7%
Other IT title	8%	7%	8%	6%	6%	9%	8%
None of the above/not currently working in IT	11%	12%	14%	7%	17%	21%	6%

回答者のプロフィール（続き）

Industry	Overall	ANZ	Canada	Japan	S Africa	UK	US
IT	33%	41%	38%	59%	53%	33%	24%
Manufacturing	6%	5%	1%	7%	4%	7%	7%
Professional services	3%	2%	3%	2%	1%	7%	3%
Retail/Wholesale	5%	5%	7%	1%	7%	4%	5%
Healthcare/Medical	7%	5%	8%	3%	3%	8%	8%
Financial/Banking/Insurance	7%	8%	8%	2%	6%	7%	8%
Government – Civilian Federal/State/ Local	8%	11%	11%	5%	7%	5%	9%
Government – Military	6%	2%	1%	9%	1%	4%	8%
Government – Contractor	6%	5%	0%	3%	0%	1%	11%
Education	6%	6%	9%	4%	4%	6%	6%
Hospitality/Food/Travel/Tourism	2%	2%	1%	0%	2%	4%	2%
AMTUC	3%	3%	1%	1%	5%	5%	3%
Other non-profit industry	2%	1%	3%	2%	1%	2%	3%
Other for-profit industry	5%	5%	6%	3%	5%	6%	4%

回答者のプロフィール（続き）

Gender	Overall	ANZ	Canada	Japan	S Africa	UK	US
Female	18%	11%	10%	12%	22%	8%	24%
Male	81%	89%	90%	88%	77%	92%	75%
Non-binary/third gender	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%

Years of Age	Overall	ANZ	Canada	Japan	S Africa	UK	US
Under 18	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
18 to 21	3%	3%	2%	1%	3%	2%	3%
22 to 24	6%	2%	4%	5%	12%	4%	6%
25 to 29	14%	10%	10%	13%	25%	15%	12%
30 to 34	17%	13%	21%	10%	33%	14%	14%
35 to 39	16%	16%	14%	13%	12%	18%	17%
40 to 44	14%	20%	19%	13%	10%	15%	12%
45 to 54	18%	27%	19%	34%	5%	19%	18%
55 to 64	9%	8%	8%	11%	0%	10%	11%
65 or over	3%	1%	1%	1%	0%	1%	4%

回答者のプロフィール（続き）

Race / Ethnicity	Overall	ANZ	Canada	Japan	S Africa	UK	US
White	56%	59%	53%	8%	22%	79%	65%
Black, African or African American	17%	0%	12%	1%	68%	10%	13%
Latino or Hispanic	5%	1%	3%	0%	0%	0%	10%
East Asian	10%	10%	12%	86%	2%	1%	4%
South Asian or Indian	6%	19%	14%	2%	5%	4%	3%
Middle Eastern or Arab	1%	2%	3%	0%	0%	1%	1%
Native American, American Indian or Alaskan Native	0%	1%	0%	0%	0%	0%	1%
Native Hawaiian or Other Pacific Islander	1%	2%	0%	0%	0%	0%	1%
Two or more	2%	1%	2%	1%	0%	1%	3%
Other	1%	5%	1%	2%	2%	3%	0%